

カメラ まちの出来事 あらかると

広報たかはし

広報たかはし



ひな人形に魅せられて (4月7日、8日 本町)

江戸時代の情緒を残す本町地区の活性化を目的に「備中たかはし城下町・町家通りの雛まつり」(同実行委員会主催)が開かれました。

住民らが自宅の土間などに、江戸時代から現在までのひな人形(約50点)などを飾りつけ、道行く人の目を楽しませていました。

ひな人形作り教室、茶席、特産品の販売などもあり、多くの人でにぎわいました。

ようこそ先輩!~NHK収録~ (3月27日、28日 吹屋小学校)

NHK番組「課外授業ようこそ先輩」の収録が吹屋小学校で行われました。“先生”は、同小学校出身でオーストリア・ウィーン国立歌劇場団員のアンネット・カズエ・ストゥルナート(旧姓・高島一恵)さん。生徒となった6年生3人は、アンネットさんがウィーンで学んだ発声法を体験し、呼吸の大切さと生きることの素晴らしさを教わりました。

なお、この模様は5月12日(土)朝9:30~10:00総合テレビ、再放送・5月13日(日)朝8:05~8:35教育テレビで放送予定です。



ヤマセミの彫刻を寄贈 (3月29日 市役所)

市の鳥であるヤマセミを市民に知ってもらおうと、高梁野鳥の会(小見山節夫会長・写真左端)が実物大の彫刻を市へ寄贈しました。彫刻は、市役所玄関付近に展示。

ヤマセミは、体長35センチ程度で、黒と白のまだら模様。清流の近くに生息し、市内では成羽川流域で見ることができますが、環境の変化により近年急激に減少しています。

<ヤマセミは80円切手にも使用されています>



県大会へ有漢方面隊と川上方面隊大賀分団

(3月19日 なりわ運動公園多目的グラウンド)

「第3回高梁市消防操法訓練大会」が行われ、ポンプ車操法の部には有漢、川上方面隊から各1チーム、小型ポンプの部には高梁、成羽、川上、備中方面隊の中から12チームが出場しました。

ポンプ車操法の部は有漢方面隊、小型ポンプ操法の部では川上方面隊大賀分団がそれぞれ優勝。5月20日に行われる県大会(県消防学校・岡山市)に市の代表として出場します。

高梁の魅力をPR

(3月25日 倉敷チポリ公園)

「まるごと高梁 in チポリ」が開かれ、高梁の文化や特産品のPRを行いました。

来場者らは、高梁市内のグループによる舞踊や琴の演奏、フリークライミングや陶芸、ベンガラ絵付けなどの体験を楽しみました。

また、「ゆべし」や備中漆の木工品、手作りジャムなどの特産品販売も人気を集めていました。



心豊かなひととき

(3月10日 有漢生涯学習センター)

「高梁市うかん生涯学習推進大会」が開かれ、南蔵院(福岡県)の林覚乗住職による「命を咲かせる～自分が好きですか～」と題しての講演や公民館講座で取り組んでいる神楽面の展示などがありました。

また、地元愛好家によるランの展示、ハーモニカの演奏のほか、山野草の育て方の講習なども行われました。

100歳おめでとうございます

100歳(明治40年生まれ)の誕生日を迎えられた3人を市長らが訪問し、記念品や花束を贈って長寿を祝いました。市内で100歳以上の人は、4月1日現在で26人(男性5人、女性21人)。



○眞部久代さん(成羽町成羽)

3月17日生まれ。長寿の秘訣は「医師から言われたことを守っていること。心配事をつくらないこと」

<3月19日 自宅にて>



○藤井静恵さん(落合町阿部)

3月22日生まれ。長寿の秘訣は「何でも好き嫌なく食べること。不平不満を言わないこと」

<3月29日 自宅にて>



○山本カネヨさん(川上町地頭)

3月23日生まれ。長寿の秘訣は「規則正しい生活と畑仕事をしていたこと」

<3月27日 成羽病院にて>

今月の 表紙

春らんまん 紺屋川筋

市内の桜の名所、紺屋川美観地区では暖冬の影響で例年より約一週間早い3月26日に桜が開花。4月2日には川岸のソメイヨシノ約50本がほぼ満開となりました。家族連れや観光客らがそぞろ歩きをしながら春のひとときを過ごし、桜の花びらが川面に浮かぶ水辺では子どもたちが楽しく遊んでいました。